

動脈硬化の発見と治療

4月26日(土)
午後2:00~4:00
文京区民センター3A

参加費
無料!

最近、2人の方の動脈硬化が見つかり治療!

菊坂診療所では、血管の動脈の硬さ(年齢が高くなるに従って値が大きくなるので血管年齢といっています)や足動脈の詰まり程度を調べることが出来る心電計があります。この一年で2人の方が早期に発見され、その後治療されています。

講師の伊藤先生には、動脈硬化とは? 動脈硬化を防ぐには? 動脈硬化の治療は? など動脈硬化についての詳しいお話しをお願いします。

講師: 伊藤恵子先生



伊藤 恵子

ゼット菊坂診療所所長
医学博士
循環器専門医

動脈硬化の程度は、CAVIとABIの検査結果でわかります

CAVI (心臓足首血管指数)

動脈の硬さの程度を表しています。
年齢が高くなるに従ってR/L・CAVI
の値は高くなります。
正常値範囲は8未満です。

CAVIの評価基準

CAVI \geq 9.0 動脈硬化の疑いあり。
9.0 > CAVI \geq 8.0 境界域です。
CAVI < 8.0 正常範囲です。

ABI (足関節上腕血圧比)

足の動脈の詰まり程度を表しています。
ABIの値が低くなるに従って、狭窄や
閉塞の可能性が高くなります。
標準値は0.9~1.4です。

ABIの評価基準

ABI \leq 0.9 末梢動脈疾患の疑いあり。
1.41 \leq ABI※ 足首の血圧が高めです。
(石灰化などの疑い)
※アメリカ心臓協会(AHA)の基準値採用の場合は1.3です。